

昭和大学 ふるさと会

北海道

東北連合

福島県

第2号

2020 March

茨城県

群馬県

新潟県

長野県

山梨県

静岡県

東海連合

近畿連合

広島県

山口県

四国連合

福岡県

熊本県

鹿児島県
宮崎県

福島ふるさと会、山梨ふるさと会、
静岡ふるさと会、山口ふるさと会、
四国連合ふるさと会、熊本ふるさと会が
あらたに加わりました。



地域連携・地域活性化に 挑戦する昭和大学

学校法人昭和大学理事長

小口 勝司

昭和大学は、日本一の医系総合大学を目指し、至誠一貫を体现できる医療人の育成に邁進しております。2018年4月に学内の全職員、全学生を構成員とした県人会組織「ふるさと会」を設置し、現在17地域において活動しています。地域の同窓会、父兄会支部等の組織との連携を強化し、これまで以上にこの活動が広がり、地域連携・地域活性化への取り組みのある大学となるよう挑戦したいと思っています。

皆さまにおかれましては、交流会などに積極的に参加していただき、その活動を盛り上げていただければと思います。

昭和大学ふるさと会 会報誌にあたって

昭和大学学長
昭和大学ふるさと会会長

久光 正

昭和大学ふるさと会が発足して2年がたちました。本会は全国11支部から始めましたが新たな支部立ち上げが続ぎ、現在は17支部になりました。昭和大学の学生、職員、同窓生などが「ふるさと」を共通の宝として集い、広く、深く親睦を図ることを目的に活動を進めています。支部会では職種の違いなどから日頃の交流が少なかった人々や同窓生がふるさととのニュースなどを題材に非常に親しくなっていくことに驚きと喜びを感じています。ふるさと会のますますの発展を期待しています。



ふるさと会で 自分の将来を考える

昭和大学ふるさと会
本部統括主管

田中 一正

昭和大学の県人意識はもともと強く、それがふるさと会にも継承され、昭和大学人を結びつけています。ふるさと会を通じて、学生時代から出身地の関係者と交流することは貴重な経験となり、協働できる仲間意識の醸成になると思います。「ふるさと」をキーワードにしたオール昭和人の集いになることが期待されます。

発足3年目を迎えた昭和大学ふるさと会では、学生と職員の垣根を越える新たな昭和大学連携の実現に努力してまいります。どうかご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



昭和大学ふるさと会総会2019 レポート

5月21日 at 上條記念館・富士桜

2019年5月21日(火)、創設1周年を記念して<昭和大学ふるさと会>初の総会が開催されました。会場は竣工間もない上條記念館・富士桜。理事長、学長をはじめ、教授・職員・OB・父兄のほか、多くの学生も集い総勢200人超が参加。ふるさと談義やふるさと人脈の出会いを楽しみながら、郷土素材のビュッフェ料理やご当地グルメを満喫。山梨、山口に新たなふるさと会が結成されるなど、終始、これ以上ない盛り上がりを見せました。



ふるさと会は ガンバル昭和大学人の応援団

18:11

小口勝司理事長とふるさと会前会長 小出良平氏の挨拶で会がスタート。広がるふるさと会の活動について、また、大いなる役割を持つふるさと会への期待が語られました。



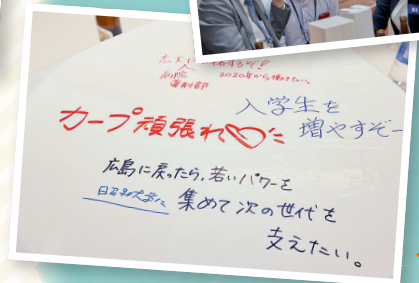
ふるさと会の人気コンテンツ 「ご当地グルメ」

18:43



地域ごとの 「ワークショップ」で 将来計画を相談

19:15



次回総会は 2020年5月18日 の開催が決定

20:14



新たに2つのふるさと会 「山梨」「山口」が結成へ

19:49

各地域代表による活動報告。また山梨、山口のふるさと会結成も発表されました。



11地域のふるさと会が 順次登壇してふるさと自慢

19:33



See you
next time!!

集う、つながる、ふるさと会 Welcome to Fukuoka!



ふるさと会に
参加しよう！

昭和病院での座談会(左下、戸早雅弘先生、朝菊会昭和病院院長 坂本道男先生、池田実先生、医学部2年・香川さん、歯学部3年・鄭さん、田中本部統括主管、左上、山田宏輔昭和病院勤務医(70回生)、相田邦俊昭和病院勤務医(65回生)、福岡ふるさと会代表・大石竜先生、井原晶子先生、大滝周先生、松田尚文先生

福岡編

夏休み最後の土曜日、8月24日、15時より、その名も「昭和病院(福岡市西区、坂本道男院長、同窓会県支部事務局)」において、“昭和大学福岡ふるさと会”との初めての情報交換会が開催された。この後、同窓会福岡県支部三学部合同懇親会に席を移し、同郷の仲間として、笑顔で語り合い、親睦を深めました。

あなたのふるさとへようこそ！

福岡県医学部同窓会前支部長 戸早雅弘 先生(福岡市出身)

よう来なさった！博多ん町ば、しっかりそうついて帰りんしゃい！

情報交換会への参加者は、それぞれの立場で、率直な意見交換がなされました。地方からの医学部入学者は激減、支部同窓生も徐々に減少、また、三学部合同懇親会への参加者も減少傾向。同窓にとって有意義な会運営・企画を模索！「ふるさと会」に期待すること！卒後40年を迎えた私

派遣、学生さんの参加大歓迎です(若返ります)。

昭和大学歯学部3年 鄭ユン汀 さん(福岡市出身)

ふるさと会から地方同窓会に参加させていだいて自分のふるさとである福岡に帰り、地域を支える医療人になり地域医療を支えていること

を知るととても良い機会となりました。いつか自分自身も故郷に戻り、地域の医療を支える一員になりたいと思います。

福岡県医学部同窓会支部長

池田実 先生(福岡市出身)

昭和病院院長坂本先生、病院事務局長 櫻庭一之さんによる病院見学の後、意見交換会が行われました。和やかな雰囲気の中で、昭和大学合格者の中で福岡県出身者が少ないことからどのような対策を取ったらよいか活発な意見交換がなされました。今後の課題です。今回坂本先生と同窓会懇親会まで御一緒して、坂本先生の大

福岡県薬学部同窓会支部長

井原 晶子 先生(福岡市出身)

ふるさと会の会合に出席させていただき、昭和大学だからこそ、この会の存在が大切だと感じました。本学の1年次における全寮制から続く他学部との繋がりが、医系総合大学の良さは卒業後も大切な役割を成していると思います。それらの事を、卒業生がさらに認識し手を携えていき、医系大学に進学を考えている受験生にも伝えていければ良いと思っています。具体的には、出身高校などへ訪問し、紹介していくことが、大切になってくると思います。



昭和大学医学部2年
香川直輝さん
(北九州市出身)

昭和大学に入学してすぐの頃は地方、地域とのつながりが少ないと思っていましたが、今回の交流を経て地元福岡にも昭和大学の大先輩が働いていらつしやる病院があり、昭和大学の地域とのつながりの深さに驚きました。

福岡ふるさと会のように地元の昭和大学出身の先輩や後輩と多くのつながりを持つことで、地域医療の活性化に貢献できると思います。自分も将来、地元に戻った時にふるさと会で頂いたご縁を大切にしたいです。

朝菊会昭和病院院長
坂本道男先生
(福岡市出身)

昭和大学医学部同窓会福岡県支部の事務局として携わらせていただき、早や13年となりました。

この度、現役の学生さんと一緒になってふるさと会懇談会を開催し、昭和大学のこと、学生時代のこと、卒業後から現在、また将来のことなど様々な話をするなかで、学生時代を思い出し、若返った気持ちになるとともに、昭和大学卒業生として嬉しく、また頼もしく感じました。こうした機会を増やしていただくことで、卒業後の繋がりが、絆となる一助となればと思います。

昭和大学臨床工学室
統括技士長
福岡ふるさと会
地域実施責任者
大石竜先生(福岡市出身)

意見交換会では、医療系大学への受験状況や本学の魅力ある大学作りについてお話しすることができました。時折、博多弁での会話も相俟って緊張することなくみんな和やかなムードの中、会話が弾みました。

今後はふるさと会として、もっともっと現役学生との連絡交流を活発にし、ふるさと会から同窓生への交流に繋がりたいと思います。

福岡県歯学部同窓会支部
松田尚文先生(福岡市出身)

福岡に帰ってきた当時は地元の繋がりはほとんどなく不安でしたが、医歯薬合同同窓会に参加し、近くに昭和大学卒業生の方が多いことがわかり心強かったです。多職種連携が自然とできて大いに助かっています。福岡入試会場のお手伝いもしています。今回はふるさと会のおかげで現役学生が初めて支部会に参加してくれました。学生や職員がまた福岡に戻ってくる時に帰ってきやすい環境を作っていければと思います。ふるさと会は今現役の学生や職員と同窓会を繋ぐ架け橋だと思っています。

保健医療学部看護学科 講師
保健医療学部同窓会副会長
大滝周先生(千葉市出身)

同窓会活動とふるさと会の交流現場に行かせて頂きました。福岡県の受験状況や特徴など、これまでお聞きすることがないお話を伺うことができ、大変勉強になりました。大学と同窓会に、今後、求められる連携が実現できるよう邁進していきたいと思っています。大学にあって地域に思いを馳せる”ふるさと会”によって、多くの地域の先生方や学生さん達が繋がることを願っております。



Welcome to
Hokkaido!

北海道同窓会総会懇親会に研修医の皆さんも参加されていました。
(昭和大学北海道同窓会支部会)

歯学部37期生の稲本香織です。当初、私は地方の病院で働くことなど考えたことはありませんでした。6年生の研修プログラムで北大歯学部に行く機会があり、地方研修を行うのも自分の能力向上を図るいい機会だと思い、4月より北海道大学にて歯科研修を受けています。多彩な症例を見る機会が多い地方の研修プログラムで、毎日新鮮な感覚でいます。

今後の昭和大学の学生たちにも機会があれば地方の研修プログラムに参加するのいいと思っています。



左から稲川侑里研修医、石橋麗未研修医、田中本部統括主管、深瀬円香研修医、稲本香織研修医、岩島佑希先生

● 昭和大学
福岡ふるさと会
76名(72名+4名)

376名(206名+170名)

● 昭和大学
熊本ふるさと会
20名(18名+2名)

156名(91名+65名)

● 昭和大学
鹿児島・宮崎ふるさと会
68名(62名+6名)

402名(208名+194名)

● 昭和大学
広島ふるさと会
62名(54名+8名)

362名(142名+220名)

● 昭和大学
山口ふるさと会
14名(14名+0名)

134名(61名+73名)

● 昭和大学
四国連合ふるさと会
(香川県、徳島県、愛媛県、高知県)

19名(16名+3名)

423名(174名+249名)

● 昭和大学
山梨ふるさと会
43名(42名+1名)

465名(266名+199名)

● 昭和大学
静岡ふるさと会
37名(37名+0名)

788名(336名+452名)

● 昭和大学
東海連合ふるさと会
(岐阜県、愛知県、三重県)

96名(71名+25名)

777名(285名+492名)

● 昭和大学
近畿連合ふるさと会
(大阪府、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県、兵庫県)

120名(103名+17名)

931名(489名+442名)

● 昭和大学
福島ふるさと会
13名(11名+2名)

378名(204名+174名)

● 昭和大学
茨城ふるさと会
98名(79名+19名)

846名(339名+507名)

● 昭和大学
群馬ふるさと会
67名(51名+16名)

523名(227名+296名)

● 昭和大学
新潟ふるさと会
45名(39名+6名)

393名(212名+181名)

● 昭和大学
長野ふるさと会
107名(95名+12名)

630名(307名+323名)

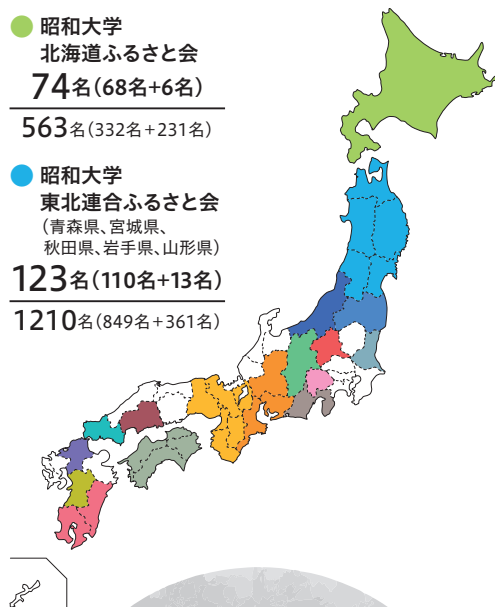
● 昭和大学
北海道ふるさと会
74名(68名+6名)

563名(332名+231名)

● 昭和大学
東北連合ふるさと会
(青森県、宮城県、秋田県、岩手県、山形県)

123名(110名+13名)

1210名(849名+361名)



昭和大学 ふるさと会 活動報告

ふるさと会会員総数

1082名

活動指定地域外会員数 444名

凡例)

A (B+C)

A=会員数^{※1} B=学生・職員数^{※1} C=同窓生数^{※1}

F (D+E)

D=出身地学生・職員数^{※2} E=支部同窓会会員数^{※2} F=D+E

※1:2020年1月現在 ※2:2019年12月現在

昭和大学北海道ふるさと会

広い北海道、
ふるさと会でつながりましょう

北海道ふるさと会は学生、教職員、支部会の先生など約50名が参加しており、広い道内の各所とゆかりがある方が集まっています。今年は支部会にも参加し、地元在住の先生方との交流も始まっています。北海道にゆかりのある方、好きな方、これから様々な企画を実施していきますので是非とも北海道ふるさと会にご参加ください。

実施責任者の場匡亮



昭和大学ふるさと会は、現在17の地域で活動を展開し、職員や学生等が交流を深めています。

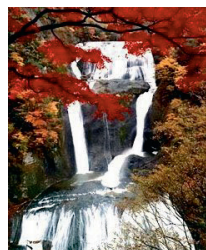
各地域における活動の様子を、各地域実施責任者からのレポートによりお伝えします。

1月21日の運営会議にて新しく熊本県・静岡県・四国連合(香川県、徳島県、愛媛県、高知県)・福島県が加わりました。

昭和大学茨城ふるさと会

同窓生とも出会える！…かも？

今年は、4月10日の新人歓迎会、5月21日のふるさと会総会への参加、そして11月26日に交流会を行いました。茨城ふるさと会は48名の会員がいますが、中々多くの皆さんの参加には至りません。開催時期や場所など会員の皆さんのご意見も伺いながら、これからの活動を考えたいと思っています。皆さんのご意見お待ちしています。
(写真は袋田の滝の紅葉です。)



実施責任者の増田千鶴子

昭和大学東北連合ふるさと会

山形県が加わりました

歓迎会では10名の新人に参加して頂き、まだ慣れない旗の台の生活の相談に乗ったり、地元の話で盛り上がりつつありました。11月の懇親会には16名の会員が集い、比内鶏をつつきながら今後の活動を熱く語り合いました。本支部の活動をさらに活発にするべく、東北にゆかりのある多くの皆さまの参加をお待ちしております。

実施責任者 沼澤聡



青森県、宮城県、秋田県、岩手県、山形県

昭和大学 群馬ふるさと会

笑顔いっぱい
群馬ふるさと会！

2019年度群馬ふるさと会を開催しました！群馬県や学生生活の話で笑顔があふれた会でした。参加者は小出良平先生をはじめ、薬学部同窓会群馬県支部長の吉江福子先生(6回生)も遠路駆けつけていただき、同窓会とのつながりを強く感じました。群馬にゆかりのある皆様！これからも楽しい会を企画しますので是非ご参加ください。

実施責任者の恩田秀寿



昭和大学新潟ふるさと会
新潟県

新潟ふるさと会の活動

新潟ふるさと会は現在約30名の会員が、ゆる〜いつながりで活動しています。今年は春に旗の台で新人歓迎会を開催。



夏には新潟市での昭和大学同窓会で、ふるさと会の趣旨をお話ししました。酒どころ新潟。関東出身でふるさと会が無くて寂しい方、お酒が呑めないという方も、どうぞゆる〜い仲間づくりにお越しください。

実施責任者 木村聡

昭和大学長野ふるさと会
長野県

長野ふるさと会&ボランティア

10月4日荏原町のL'ornaggioにて教員が19名、医学生が4名集まり、美味しいイタリア料理で信州談議に花をさかせました。また台風19号の被災地長野市へ、木内副学長の発案で4日間ボランティア活動へ行ってまいりました。今後ふるさと会は学内の交流、地域との交流および支援を行っていきたいと思います。



実施責任者 山村冬彦

昭和大学山梨ふるさと会
山梨県

動き始めました!!
「やまなしふるさと会」

10月18日に学生9名、教職員28名の計37名で発足会を行いました。発足当日にもかかわらず、参加者全員に強い絆が生まれ、ふるさと会の目的を果たすための土台作りができました。今後は、ふるさと会の絆をもっと強固にしつつ、目的である本学学生の就職情報提供や、地域入学者の増加につなげる活動をしていきたいと思っています。

実施責任者 佐藤久弥

昭和大学東海連合ふるさと会
岐阜県、愛知県、三重県

『和と輪』が広がって『絆』に!

東海連合同窓会の先生をお迎えして、第3回懇親会を開催しました。ふるさと近隣の病院や共通の話に花が咲き、東海三県のご当地クイズで大いに盛り上がりました。来年の東海連合同窓会にも参加くださーいとお誘いも頂きました。こうやって、ふるさととの「和と輪」が広がり「昭和大学の絆」が深まることを実感しています。



実施責任者 福地本晴美

昭和大学近畿連合ふるさと会
大阪府、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県、兵庫県

学生諸君の参加を待っています

学生の皆さんは東京での学生生活を楽しまれていると思いますが、関西弁をふと喋りたくなりませんか? そんな時はぜひ近畿連合をのぞいてみてください。近畿連合では、4月に旗の台 東海飯店で新人歓迎会、5月に上條記念館でふるさと会総会、11月に中延 フォールマジックで懇親会を開催しました。会員一同で待っています!

実施責任者 井上富雄

昭和大学広島ふるさと会
広島県

ふるさと会効果が表れる!

「広島ふるさと会」第2回懇親会(R1・12・16)を開催し、参加者は20名(学生4名)でした。本会には昨年に続いて医学部同窓会広島県支部長の桑原正雄先生がカープの新旧監督のサインポールを持って駆けつけて下さいました。ふるさと会効果が表れ、令和2年4月から本会の2名が広島県の病院で薬剤師として働くことになりました!



実施責任者 中村明弘

昭和大学山口ふるさと会
山口県

やまぐち始動! 諸君、狂いたまえ

2019年10月、山口の郷土愛に溢れた人々の笑い声が赤坂に響きわたりました。山口ふるさと会メンバーは、思いやりにあふれたユニークな方ばかりです。世代や職種を超えて繋がった「縁は、さらに大きく強く「その先へ」続いていることを確信いたしました。今後も常識に囚われず、現状に満足せず、革新的な活動を続けてまいります!

実施責任者 西村美里

昭和大学福岡ふるさと会
福岡県

にわかで元氣!! あんたもきんしゃい

現在、福岡ふるさと会は教職員51名、学生18名、同窓生4名の総勢73名で構成され、親戚の方が福岡にいらっしゃる方や出張等でよく福岡に行かれる方も入会されており、多くの方と親睦を図っています。また、昨年は福岡県同窓会支部総会にも参加し地元の方にも先生方と意見交換を行いました。皆様の入会を心よりお待ちしております!



実施責任者 大石竜

昭和大学
鹿児島・宮崎
ふるさと会
鹿児島県、宮崎県

昭和大学鹿児島ふるさと会は鹿児島・宮崎ふるさと会に名称変更になりました

11月25日に本会を不動前「おいどん」で開催いたしました。今年は本会会員の久光先生が新学長に就任され、細山田元学長や相良教授、桑迫教授、田中正教授をはじめ30数名の医歯薬、看護、事務系職員と10数名の学生も参加してくださいました。会では久光学長の就任のお祝いや、各参加者の近況など披露して大変盛り上がりました。



実施責任者 門松香一



昭和大学

みんながみんなと知り合える

昭和大学ふるさと会 入会のご案内

趣旨・目的

学内の全職員、全学生を構成員とした県人会組織を設置し、同郷人としての親睦を深める活動を行う。
また、この学内組織と本学の地域同窓生、父兄会支部と情報交換等の交流を図り、地域間連携の強化を推進することによって、本学学生の就職情報の提供や、地域入学者の増加につなげ地域の活性化を図る。

現在の活動地域

2018年4月 北海道、東北連合（青森県、宮城県、秋田県、岩手県、山形県※）、茨城県、群馬県、新潟県、長野県
東海連合（岐阜県、愛知県、三重県）、近畿連合（大阪府、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県、兵庫県）
広島県、福岡県、鹿児島県・宮崎県※

2019年9月～ 山梨県、山口県

2020年1月～ 福島県、静岡県、四国連合（香川県、徳島県、愛媛県、高知県）、熊本県

指定地域外の方も、ご入会をお待ちしています。（入会申込時に新たな希望県を明記して下さい）

※山形県、宮崎県は2020年1月に加わりました。

入会申込の方法



Web

入会申込WEBフォームから申込み



メール

入会申込フォームを昭和大学ふるさと会へメールで申込み
furusato@ofc.showa-u.ac.jp



書面

入会申込フォームを出力して昭和大学ふるさと会本部窓口へ申込み
昭和大学 1 号館 1 階 総務部企画課



・入会申込みは、随時受け付けています。

・入会希望地域は、出身地のほか、思い出のある地域など複数登録が可能です。

昭和大学ふるさと会事務窓口

〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8

Tel 03-3784-8118

Mail furusato@ofc.showa-u.ac.jp

昭和大学ふるさと会

検索